



現在実施中

いしかわ百万石文化祭2023 まるっと石川アートめぐり



若い世代をターゲットに、大会期間中に県内の100カ所以上のアートスポットを巡る特別企画

①スマホでARアートめぐり

(協力: Meta社 ※本企画は「Instagram」を使用)

○見附島、金沢駅鼓門、山中温泉など、**県内の観光名所14カ所**でスマホで**幻想的なARアート**を体験

→「リアル」と「デジタル」を融合したオリジナルの映像を、現地で撮影可能

○**世界トップクラスのARアーティスト**や、**県内のイラストレーター**などが作品を提供

→世界トップクラスのARアーティスト: Mitsuko Ono (ミツコ オノ)

県内: アマヤギ堂 (楽都音楽祭イメージキャラクター「ガルガンチュア」をデザイン)、金沢美術工芸大学院生など



例: 金沢駅鼓門

②わたしが見つけた100のアート

一般公募の上選定した
思わず写真を撮りたくなる、
アートスポット

③道の駅学生アートプロジェクト

県内の大学生が、6カ所の道の駅で、
新感覚アート作品を制作・展示
狼煙、千枚田ポケットパーク、のと千里浜
高松「里海館」、めぐみ白山、瀬女

④きらめく傘のアートプロジェクト

障害のある人など多くの方が描いた
「ぬりえ」を組み合わせた傘を展示
香林坊アトリオ、
イカの駅つくモール (11/9～)

・上記の4つの企画のスポットを巡ってポイントを集める「デジタルスタンプラリー」を開催中(～11/26)。抽選で「ひやくまん穀」や「能登牛」など豪華賞品をプレゼント!

・現在、デジタルスタンプラリーで人気を集めているのは、香林坊交差点付近にあるアート作品「まちしるべ」や「走れ!」など、兼六園周辺文化の森エリアにあるスポット



「まちしるべ」
※香林坊アトリオ前



「走れ!」

新幹線新駅の発車メロディを活用した観光PR動画



新幹線新駅を核とした南加賀エリアの認知度向上・誘客を目的に、県観光ブランドプロデューサーの松任谷由実さんが出演し、**小松駅・加賀温泉駅の発車メロディの制作にかけた思い**や**南加賀エリアの観光地の魅力を紹介する**観光PR動画（4種類）を制作。

公開日：**11月1日**（「ほっと石川旅ねっとYouTubeチャンネル」で公開）

撮影地：小松駅、こまつの杜、那谷寺、木場潟公園

加賀温泉駅、山中温泉総湯、山代温泉古総湯、片山津温泉総湯 など

活用法：
・県観光ホームページをはじめ、小松・加賀温泉・金沢駅の各観光案内所のモニターのほか、県内外の観光PRイベントや出向宣伝で放映
・旅行に関心のある層などをターゲットにしたYouTube広告を実施



【能登・羽田便の現状】

- ・目標搭乗率：62%
- ・21年目(R5.7.7~R6.7.6)
10/26時点の搭乗率：59.0%

搭乗率	16年目 (H30.7.7~)
10月末時点	<u>73.3%</u>
最終	71.2%

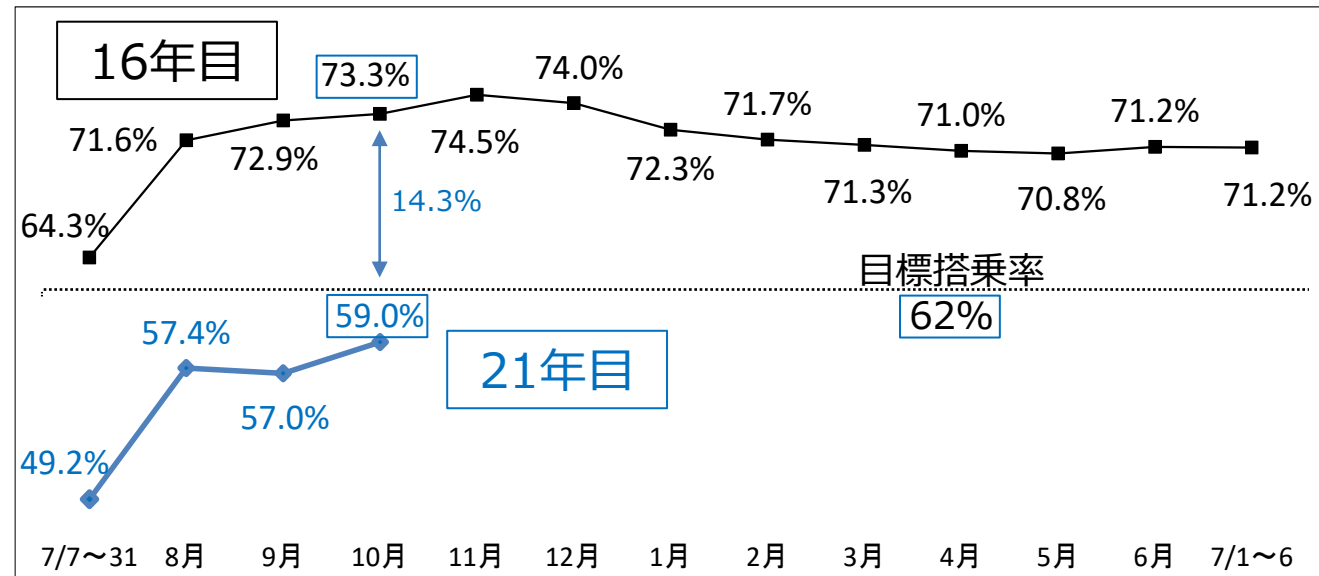
[参考] 20年目
(R4.7.7~)

52.5%

54.7%

20年目は、搭乗率保証制度
の適用を除外

月末時点の搭乗率（16年目・21年目）



※21年目の9月・10月は速報値（10月は26日現在）



現状は、目標達成が極めて厳しい状況

【取り組み状況】

- ・首都圏向けに、能登の食や奥能登国際芸術祭などを活用した旅行商品造成を支援（当初予算）
- ・地元向けに、羽田乗継による九州への企画旅行などを実施（市町事業）

【今後の取り組み】

- ・需要が落ち込む冬場対策として、団体ツアーをターゲットに、寒ブリの解体ショーなど能登ならではの観光資源を組み込んだ旅行商品の造成を支援（9月補正）
 - ・地元向けに、大相撲観戦の企画旅行などを実施（市町事業）
- 目標の達成に向けて、首都圏からのさらなる誘客を図る。
- 地元利用は年々減少、市町・関係団体と一体となって、地元利用の促進を図るため、今月中に市町・関係団体による緊急の担当者会議を開催

⇒県民の皆様の積極的な利用をお願いしたい

カーボンニュートラルに向けたR 5年度の主な取組の進捗状況

本県は、家庭・運輸部門のCO2排出量の割合が全国よりも高いが、カーボンニュートラルに向けて、県民一人ひとりの「実践」が重要

1 いしかわ省エネ家電購入応援キャンペーン (R6.2月末終了予定)

- ・ 省エネ家電の購入者に対し、キャッシュレスポイントを付与
- ・ 申請件数 **17,144件**
- ・ 予算に対する申請額の割合：**74%**

品目に応じて5,000
～40,000ポイント

年内で終了の可能性。予算の消化状況
を特設サイトに掲載 (11/2～)

2 ZEH等の普及促進

- ・ 省エネ・創エネ住宅の新築や既存住宅の省エネ改修に対して助成
- ・ 申請件数 R 4年度 平均40件/月 ➡ R 5年度 平均59件/月
約1.5倍のペースで増加

ZEH：20万円
準ZEH：10万円
開口部リフォーム：5万円

3 電気自動車等の普及促進

- ・ 電気自動車等の購入に対して助成
- ・ 申請件数 R 4年度 平均62件/月 ➡ R 5年度 平均104件/月
約1.7倍のペースで増加

EV・PHV：10万円
FCV：50万円



EV

いしかわエコハウスの機能強化



省エネ技術や創エネ強化により、エコハウスをZEH化

現場の様子



現在、設置の太陽光パネルは屋根一体型

蓄電池や最新EVの展示

ソーラーカーポートの設置

屋根置き型の太陽光パネルの追加(改修での後付けを想定)

高性能な断熱窓の交換(トリプルガラスなど)

ひやくまんさんによる発電量の表示

【展示の強化】

次世代エネルギー(水素)の体験学習



水素を作っておもちゃを動かす体験



エネルギー消費量の見える化



家全体の創エネと電力消費の推移を表示



冷蔵庫の消費電力の表示



現在の発電 本日の総発電

地元工務店と連携した住宅セミナーの開催などにより、省エネ・創エネ住宅のモデルハウスとして活用